

打ち上げ成功!ミニりゅうせい



吉田小学校の3年生が、総合的な学習の時間で取り組んできた「ミニりゅうせい」の発表会を行いました。今年も10月から毎週、龍勢保存会の方々に講師となっていたいただき、流派ごとに龍名・口上を考え、落下傘や背負い物の作成、組み立てなど、児童が楽しんで取り組んでいました。憧れの龍勢師になれ、講師や保護者にはにかんだ笑顔を見せていました。



荒川の味、そば打ち体験



2月16日に荒川東小学校の児童たちがそば打ち体験をしました。普段食べているそばを実際に作ってみて、そば打ちの繊細な作業に戸惑いましたが、みんなで力を合わせ愛情込めて作り上げたそばは、児童たちにとって世界で一番おいしいものになりました。

花のたよりが届きました



3月8日、吉田元気村(上吉田地区)の花桃の蕾が膨らみ始めました。元気村周辺には約500本の花桃が植えられており、3月下旬から4月上旬に見ごろを迎えます。色鮮やかな花びらが風に乗って舞う様子は、まるで桃源郷のような景色となります。

荒川公民館が優良公民館に!



3月8日に文部科学省にて、優良公民館の表彰式が行われました。地域の食文化などの継承や、地域住民のコミュニティの輪を広げる拠点としての取り組みが評価され、荒川公民館が表彰を受けました。

チームで駆ける冬の秩父路



2月18日、青葉昌幸杯第56回秩父駅伝競走大会が開催されました。今年から、影森のスポーツ健康センター前をスタート、市街地を抜け秩父公園橋、ミューズパーク、巴川橋を渡りスタート地点へ戻るコースで行われました。

77チーム541人の選手は、冬の秩父路を沿道からの温かい声援を受けながら駆け抜け、タスキをつなぐことでチームの絆を深めていました。

笑顔ほころぶ梅まつり



3月11日、秩父ミューズパークの梅園で梅まつりが行われました。梅を楽しみながらお抹茶をいただく野点の席には多くのお客さんが入り、春らしいお菓みに笑顔がこぼれました。当日の開花状況は4~5分咲きほどでしたが、ほころび咲く梅の花に春の訪れを感じる事ができました。